

2025.

11. 1 (土)

2026.

1. 25 (日)

生活・信仰・文化財

くらしとムジ



会場

大磯町郷土資料館
企画展示室

開館時間

9:00 ~ 17:00
(最終入館 16:30)

観覧料

無料

休館日

原則として毎週月曜日、
毎月1日、年末年始
※詳細は当館ホームページより
「休館日カレンダー」を
ご確認ください。



大磯町郷土資料館

〒255-0005

神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

県立大磯城山公園 旧三井別邸地区内

TEL 0463-61-4700 FAX 0463-61-4660

<https://www.town.oiso.kanagawa.jp/oisomuseum/index.html>

くらしとムシ

生活・信仰・文化財

2025. 11. 1 (土)

2026. 1. 25 (日)

私たちの身近には様々なムシが暮らしています。夏になると虫取りでカブトムシやクワガタ、セミなどをとったことがある方もいらっしゃるかと思います。花の近くを舞うチョウは、誰しもが見たことがある存在でしょう。

一方で、私たちの家やその周りには数多くのムシが暮らしているのも事実です。例えばゴキブリ、スズメバチ、クモ、ムカデ、このようなムシたちは人間によって時に撃退されることもあります。このたびの展示では、これらの生活害虫を取り上げて、私たちがどのように対処してきたのかを見ていきます。

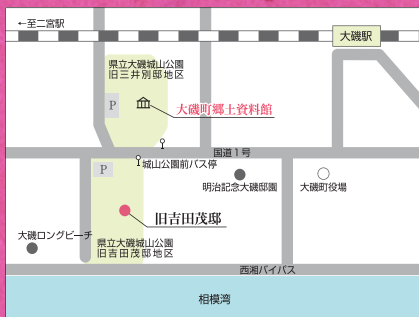
また、殺虫剤や農薬などの科学技術が発達する以前の前近代社会では、虫が畏怖や怨霊の象徴として信仰の対象となることもあり、それを鎮めるために虫送りなどの行事が行われてきました。

ゴキブリやムカデなどは生物学的にはそれぞれ昆虫、多足類などに該当します。分類上は異なりますが、暮らしの中ではムシと呼ばれています。これらのムシに加え、虫送りや庚申講といった民俗信仰などに出てくる虫も、あわせてムシととらえていきます。本展を通じて、私たちの暮らしのなかに息づく様々なムシと私たちとの関係性に触れていただければ幸いです。



1. 蚊遣豚 (個人蔵)
2. 蚊取り線香の広告看板 (当館蔵)
3. ヤブカの一種
4. キイロスズメバチ (成虫)
5. 高麗の虫送り (1978年撮影)
6. 大磯町大磯 (山王町) の日枝神社にある庚申塔
7. 燻蒸作業のため臨時休館する郷土資料館 (2025年撮影)
8. 文化財害虫による食害を受けた文書資料

アクセス



<公共交通機関をご利用の場合> JR 東海道線「大磯駅」下車、神奈中バス「大磯駅」～「城山公園前」下車、徒歩約7分
 <徒歩の場合> JR 大磯駅から約30分
 <お車で越しの場合> 小田原厚木道路「大磯インター」から約5分/西湘バイパス「大磯西インター」から約2分

本展示にはゴキブリなどの
いわゆる“不快害虫”も
登場します。
苦手な方はご注意ください。

展示解説

展示担当学芸員による
展示解説を行います

11/3 (月祝)、12/20 (土)、1/17 (土)

いずれも 14:00 ~ (30分程度)

会場：郷土資料館 企画展示室
申込不要

担当学芸員：真保 元、村田 聡美、鷹野 真子

お問い合わせ
大磯町郷土資料館

〒255-0005

神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

県立大磯城山公園 旧三井別邸地区内

TEL 0463-61-4700 FAX 0463-61-4660

<https://www.town.oiso.kanagawa.jp/oisomuseum/index.html>



大磯町郷土資料館
ホームページはこちら

